

中播磨県民センター地域創生戦略アクション・プラン達成状況（令和2年度）

資料1

(R3.6.16時点)

指標	KPI	目標設定 時点数値	R2目標値	実績値	達成	所見
1 ※1	観光入込者数	10,327千人(H30)	10,327千人	10,366千人(R1)	○	<ul style="list-style-type: none"> ・R1年度は、姫路城周辺の入込客の増加、特に姫路市美術館の「チームラボ展」が好評で実績増。 ・四半期別の入込者数は、第1～3四半期(4月～12月)に8,702人前年同時期比110.85%増加(H30:7,850人)。しかし、コロナ禍以降の第4四半期(1月～3月)は1,664人であり前年同時期比67.15%減少(H30:2,478人)。 ・R2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きく実績値の減少が見込まれる。
2 ※1	観光宿泊者数	1,458千人(H30)	1,458千人	981千人(R1)	×	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊者数については目標設定時点の数値を下回る実績減となった。 ・R1年度の中播磨地域の入込客全体が増加であるものの、前年から比べて減少したものにスポーツ・レクリエーションを目的としたものがある。R2.2に予定されていた姫路城マラソンの中止が要因の1つとして考えられる。
3 ※1	若者の転入超過数(20～39歳)	▲576人(H30)	▲552人	▲726人(R1)	×	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度実績(H30:▲576人)に比べ▲13.7%の減少率となっており、兵庫県全体の減少率(H30実績:▲6,717人、R1実績:▲7,640人)▲26.0%に比べ減少率が高い。 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きいと考えられるR2年度実績値について注視する必要がある。
4 ※1	(うち女性の転入超過数)	▲194人(H30)	▲186人	▲563人(R1)	×	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度実績(H30:▲194人)に比べ▲190.2%の減少率となっており、兵庫県全体の減少率(H30実績:▲6,717人、R1実績:▲7,640人)▲25.9%に比べ減少率が高い。 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きいと考えられる令和2年度実績値について注視する必要がある。
5 ※1	新卒高校生の管内就職割合	54.00%(H29)	56.0%	56.9%(R1)	○	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中播磨地域の有効求人倍率が下降(H30:1.84→R1:1.67)するも、新卒高校生の管内就職割合は増加した。 ・工業高校生、高校普通科生ともに同じ傾向となっている。
6 ※2	お住まいの市・町の企業に活気が感じられると思う人の割合	36.6%(H30)	37.6%	30.6%(R2)	×	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定時点(H30)の数値を下回る結果(▲6.0)となった。 ・R2実績値は、県内10県域のうち最上位である(2位阪神南地域:30.5%)が、全県の傾向(H30:24.6%→R2:26.9%, +2.3)と逆の傾向となっている。
7 ※2	お住まいの市・町の駅前や商店街に活気が感じられると思う人の割合	33.3%(H30)	33.4%	23.8%(R2)	×	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定時点(H30)の数値を下回る結果(▲9.5)となった。 ・全県の傾向(H30:22.2%→R2:22.5%, +0.3)と逆の傾向となっている。目標設定時点(H30)では県内10県域のうち最上位であったが、R2は3番目となっている。
8 ※2	地元や県内の農林水産業に活気が感じられると思う人の割合	22.7%(H30) (淡路28.2)%(H30)	23.2%	21.4%(R2)	×	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定時点(H30)の数値を下回る結果(▲1.3)となった。 ・全県の傾向(H30:20.0%→R2:21.9%, +1.9)と逆の傾向となっているが、企業や駅前・商店街の活気に比べ落ち込みは少ない。
9 ※2	住んでいる地域にこれからも住みたい人の割合	76.6%(H30) (神戸85.0)%(H30)	79.0%	73.6%(R2)	×	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定時点(H30)の数値を下回る結果(▲3.0)となっている。 ・全県の傾向(H30:78.5%→R2:75.9%, ▲2.6)と同傾向であるが、下げ幅は0.4ポイント大きくなり、全県平均からの差が拡大している。
10 ※2	地域の災害に対する備えは、以前より確かなものになっていると思う人の割合	25.0%(H30) (但馬50.0)%(H30)	32.0%	30.7%(R2)	×	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定時(H30)の数値を上回る結果(+5.7)となっている。 ・全県の傾向(H30:31.6%→R2:33.9%, +2.3)と同傾向であるが、全県平均との差が狭まり、一定改善傾向にある。

※1 番号1～5：R3.6.16時点で、R2実績値について未確定のためR1実績値を反映

※2 番号6～10：「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査(令和2年度)より